

講習の名称	グローバル時代のニーズに応える国語教育とその課題—日本語学, 日本語教育学の視点から—		受講定員	50人																														
開設日	平成29年7月17日(月)		講習時間数	6時間																														
主な受講対象者	中学校・高等学校(国語)教諭, 小学校教諭も可	会場	人間社会第2講義棟 208講義室(2階)																															
講習の概要	<p>グローバル時代は, 世界の諸言語の一つとして日本語について学ぶことの重要性に気づかせてくれる。1コマ目・2コマ目は, 日本語学の視点から国語教育における言語学習, 敬語学習, 文法学習の問題点について考え, 国語を面白くするための提案をしてみたい。また, グローバル時代を迎え, 日本語を母語としない児童・生徒が教室で学ぶ状況が増えてきた。3コマ目では日本語教育の視点からそのような子どもたちへの指導上の課題について考える。</p>																																	
講習責任者	人間社会研究域歴史言語文化学系 教授 深澤のぞみ																																	
講習計画・内容																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">時間</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:30- 9:00</td> <td>30</td> <td>受付</td> </tr> <tr> <td>9:00-10:30</td> <td>90</td> <td>「国語を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)</td> </tr> <tr> <td>10:30-10:45</td> <td>15</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>10:45-12:15</td> <td>90</td> <td>「文法を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)</td> </tr> <tr> <td>12:15-13:15</td> <td>60</td> <td>休憩(昼食)</td> </tr> <tr> <td>13:15-15:15</td> <td>120</td> <td>「日本語を母語としない児童・生徒に対する指導」 (深澤のぞみ)</td> </tr> <tr> <td>15:15-15:30</td> <td>15</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>15:30-16:30</td> <td>60</td> <td>筆記試験 (加藤和夫, 深澤のぞみ)</td> </tr> <tr> <td>16:30-16:40</td> <td>10</td> <td>事後アンケート</td> </tr> </tbody> </table>					時間		内容	8:30- 9:00	30	受付	9:00-10:30	90	「国語を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)	10:30-10:45	15	休憩	10:45-12:15	90	「文法を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)	12:15-13:15	60	休憩(昼食)	13:15-15:15	120	「日本語を母語としない児童・生徒に対する指導」 (深澤のぞみ)	15:15-15:30	15	休憩	15:30-16:30	60	筆記試験 (加藤和夫, 深澤のぞみ)	16:30-16:40	10	事後アンケート
時間		内容																																
8:30- 9:00	30	受付																																
9:00-10:30	90	「国語を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)																																
10:30-10:45	15	休憩																																
10:45-12:15	90	「文法を面白くするための日本語学からの提案」 (加藤 和夫)																																
12:15-13:15	60	休憩(昼食)																																
13:15-15:15	120	「日本語を母語としない児童・生徒に対する指導」 (深澤のぞみ)																																
15:15-15:30	15	休憩																																
15:30-16:30	60	筆記試験 (加藤和夫, 深澤のぞみ)																																
16:30-16:40	10	事後アンケート																																
成績評価の方法	筆記試験																																	
受講上の注意	特になし																																	